

白石警察署協議会開催結果の概要

令和6年6月19日

会 議	令和6年度 第1回白石警察署協議会
開催日時	令和6年5月24日（金） 15：30～17：15
開催場所	白石警察署 訓授室
出席者	◎公安委員会：牛島英人委員（1人） ◎協議会：友納由美会長、森重海副会長、久原美智子委員、 早田美幸委員、久原安英委員（5人） ◎警察署：武藤署長、横尾副署長、副島警務課長、 杠生活安全・刑事課長、伊藤地域課長、 渡辺交通課長、田島会計課長、 警務係長、警備係長（9人） 計15人
議 事 概 要	
1 開会	
2 会長挨拶 令和6年度第1回白石警察署協議会を開催しましたところ、各委員及び白石警察署の皆様方には、公私ともお忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。 白石警察署におかれましては春の定期異動により、署長をはじめ多くの署員の方が入れ替わっていますが、地域住民の安全と安心を守るために引き続き様々な活動をされていることに御礼を申し上げますとともに、本年度から委員となられた久原安英委員おかれても本年度1年間宜しくお願い致します。 さて、皆様方ご承知のとおり、警察署協議会は、警察署の業務運営に民意を反映させることを目的として設けられた機関で、警察署長からの諮問に応じるとともに、署長に対して意見を述べることを任務としております。 全国的には、子どもや女性が被害に遭う犯罪や、男女間のトラブル、ニセ電話詐欺などが相次いで発生しているほか、昨年中、白石警察署管内で発生した交通事故の約半数が高齢者が関与していたと伺っています。 地域の安全と安心は、地域社会と警察が連携してこそ確保できるものですので、本日は、皆様の忌憚のない御意見を賜りたいと考えております。 最後になりましたが、本日の協議が地域のために有意義な協議となりますことをお願いいたしますし、私の挨拶とさせていただきます。	
3 署長挨拶 今回、新たに佐賀県公安委員会から委嘱されました久原安英様を委員に迎えるとともに、友納会長の下、委員全員の御出席により本日の協議会が開催できましたことに対し、御礼申し上げます。 さて、本年3月の人事異動では、白石警察署の警部以上の幹部8人中、私を含め5人が入れ替わり、署全体でも約3分の1が替わりました。着任に当たりまして署員に、私が仕事を進める上で意識している2点、1点目が「県民目線で目的意識を持つ」ということ、もう1点が「一致団結の精神」について、訓示したところです。治安維持に当たる上では特に、交通事故抑止、ニセ電話詐欺の防止、災害への対処に重点を置いて取り組んでおります。このほか、犯罪検挙、ストーカー、DV、虐待などの人身安全対策、住民の皆様からの相談への丁寧な対応にも署員一丸となって取り組んでいるところです。	

昨年度の協議会で「ニセ電話詐欺被害防止対策」について答申いただいたところ、本年は管内でニセ電話詐欺の被害は発生しておりませんし、交通事故抑止対策についても熱心なボランティアの皆様や関係団体と連携させていただいた結果、交通死亡事故は3年間発生しておりません。しかしながら、新型コロナ対策の制限が解除されたことによる人流の増加が相まって、本年は管内の刑法犯認知件数や人身事故発生件数が増加傾向で推移しておりますし、SNS利用による投資詐欺やロマンス詐欺は全国的に増加しており予断を許さない状況にあります。また、本年10月開催の国スポ全障スポ大会に向けた警備諸対策にも万全を期しているところでございます。

委員の皆様には、これまでも諮問に対する答申や貴重な御意見・御要望を頂いていますが、引き続き、地域住民の意見を反映した業務運営に努めてまいりますので、本日も忌憚のない御意見をよろしくお願いいたします。

4 自己紹介

- (1) 白石警察署幹部の自己紹介
- (2) 白石警察署協議会委員の自己紹介

5 業務概況報告

- (1) 警務課長 ～ 各種広報活動状況、術科訓練取組状況、相談業務受理状況等
- (2) 会計課長 ～ 拾得物・遺失物の取扱い状況
- (3) 生活安全・刑事課長 ～ 刑法犯・窃盗犯認知状況、犯罪検挙状況、犯罪抑止活動状況、男女間トラブル等の認知状況等
- (4) 地域課長 ～ 地域警察官の活動状況、110番受理状況等
- (5) 交通課長 ～ 交通事故発生状況、交通事故の特徴等
- (6) 警備係長 ～ 災害警備対策、テロ対策等

6 意見交換・質疑等

委員： 福富には元々、福富駐在所と住之江駐在所の2つ駐在所があったが、今は統合され福富駐在所にて2人勤務となった。しかし、今年4月から1人が育児休暇に入り、1人で勤務をされている。受け持ち人口は4290人であり、北有明駐在所の3000人を考えても、1人勤務は負担が大きいと思う。駐在さんが町内を通ってくれるだけで犯罪抑止になるが、今は1人なので隅々まで回れないと思う。育児休暇からの復帰は8月頃と聞いているが、まだ数か月先であり、心配している。特に今はタマネギの収穫時期で外国人労働者も結構来ている。外国人だからといって疑いの目で見えるわけではなく、町内に多くの人の出入りがある中で、外国人労働者がどれくらいいるか把握されているか。また、外国人労働者が来るときには警察に連絡が来るのか。

警察： 連絡は来ないが、管内居住の外国人の人数は把握している。4月末で427人が居住しており、ベトナム人の技能実習生が多い。

委員： 今は農繁期で、それだけの人数では足りないのか、福岡から送り迎えて労働者が来ているようだ。

警察： 管内に住んでいない方については把握していないが、先日、福富を通った際には福岡ナンバーのワゴン車が道路端に止まっていたり、たくさんの方が一所懸命タマネギ収穫の作業をされていた。

警察： 福富駐在所は現在1人勤務で、もう1人は育児休暇中だが7月には復帰予定である。不審者等の110番通報や届け出があれば積極的に警察官を派遣しており、外国人についても正規の労働者であるか確認等はできるので、不安な場合は、よければ通報をしていただきたい。隅々までの警戒は難しいところもあるが、街頭活動は地域警察官の主たる業務となるので地域の方の意見

を取り入れて行きたいと思う。受け持ち警察官は2人だが、白石警察署のパトカー勤務員が管内全域を回っている。

委員： 警察官の姿が見えるだけで抑止力になると思うのでお願いします。

委員： 私の家は商店街にあり、昔ながらの商店街で駐車場が少なく、細々と何軒か営業をしており、後継者も少なく高齢者が住んでいたり高齢者がお客様として来られる状況である。

商店街におけるちょっとした駐停車だが、昔から商店街には駐停車禁止と書かれていないので、皆さんその流れで停められている。中には、駐車違反の切符を切られたという声を聞いたりすることがある。長く駐車して交通渋滞を引き起こすようなことはいけないと思うが、実際、私も警察官から車のナンバーと呼ばれて車を移動するように言われたことがある。その時は母親の介護をしながら車を停めていて声をかけられたもの。

商店街の方で、警察に対する不信感を持っていらっしゃる場所も若干あるかなというところ、どの辺の線までいいよとか、こういうところは停止とか駐車とかは短時間でしてくださいとか、こういうところに駐車場があるから案内をしてくださいとか、警察から皆さんに周知してもらえないか。

六角地区では30キロ規制をきちんと表示されているようだが、そういう線引きを昔はなあなあで良かったのだろうが、今の車社会になって不自由に感じている年配の方は多いのではないか。商店街の活気を得たいと思ってみんな努力をしているので、考えて対応してもらえないか。

警察： 非常に難しい問題だと思う。高齢化社会という事もあって車が移動手段であるが、その中で駐車違反の切符を切らないということはできません。法で定められている以上、守っていただくというのは我々の対応となるので御理解いただきたい。しかし、地域の方々がお住まいになっているということもあるので、何か解決策を一緒になって考えていきたいと思う。

先ほど言われたように介護の送迎等については、駐車除外規定というのがあるので除外規定を取ってもらうなどしてもらえば、送り迎えの際に駐車していても除外される。高齢者の方が買い物に来てお店の前に車を停めてしまうことになると、その方は良いとしても、他の車の流れを止めてしまえば駐車違反になる。

商店街にある駐車場を開放してはどうか。

委員： 何台か停められるところはあるが、やはり高齢の方を訪ねてくる方は若い人ばかりではないので、田舎からタマネギ等の重たい物を持ってこられて運ばれるときなどには、家の前に車を停めて荷物を運んでしまう。皆さんの迷惑にもなるから長い時間は止めないでほしいといった文書でも出してもらえば、地域の方もそれなりに対応できると思う。

車のナンバーを広報されて動かしてくださいと言われると直ぐに動かさないといけないと思い対応するが、商店街が駐車してはダメということであれば、その旨を周知されていればみんな理解すると思うが、昔は商店街は駐車禁止となっていなかった。警察にて駐車禁止になっているか確認して教えて欲しい。

警察： 商店街の規制について確認する。

規制には公安委員会の規制と法定の駐車禁止がある。法定では家の間口から何メートルが駐車違反となるなどの規制があり、詳しく見てみないとどこが良くてどこがいけないとは言えない。

委員： 私も、警察署に行くのであれば聞いてみて欲しいと地域の方からお願いされた。昔と今が違うのであれば、回覧板等でお知らせをして線引きをしてもらえばいいと思う。確認してもらいたい場所は、商店街から駅へつながる道

である。よろしく願います。

委員： 一点、気になったのが、令和5年度は92件の交通事故が発生したとあるが、白石警察署の管轄内で事故が多かった場所などがあれば教えてもらいたい。

警察： この92件で言えば、特徴として追突事故が7割近くを占めている。国道207号線で多く発生しており、中でも一番多い場所としては東分交差点である。

委員： 警察署協議会は、民意を反映させるということで参加している。私が協議会に入って間もない頃に、江北のイオン付近の道路の線が薄く見えにくいと話した。その時は予算の関係で対応には順番があると言われたが、気付いたときにはちゃんと直っていた。やはりこういう会議で話したことをちゃんと受け止めて、住民が事故を起こさないために対応してもらうのはありがたいことだと感謝している。

警察： 我々は民意を反映するということで、委員の皆様からの意見をいただいて業務運営に反映させていかなければなりません。

皆様からいただいた御意見御要望を今後の警察業務に生かしていく。

7 公安委員総括

今回は、白石警察署協議会に初めて参加させていただきました。

今回の良かったところとしては、まず、協議会の皆様の御意見や疑問を直に聞くことができたことだと思います。そして、白石警察署の皆さんが安全・安心を確保するために業務推進の報告を丁寧に御説明されているのが印象に残りました。今日の見解の中でも疑問とかこうできないのかというのがございました。先ほど回答の中で理解できたというところもあるかもしれませんが、一つの気づきを得ることができたと思います。先ほど会長から声を出すことによってそれを受け止めて改善されたことに感謝しているという話がありましたが、それにつながる警察署の協議会でありますので、是非とも皆様、関心を持ってもらって、警察の様々な活動に理解を深めていただいて、よりよい白石警察署管内になるように御尽力をお願いしたいと思っております。皆さんの意見と目が白石警察署の取組を更に強くし、皆さんの期待と信頼が白石警察署の力になると信じておりますので、引き続き取り組みいただきたいと思います。

今年は10月に白石警察署管内でも2024国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会が開催されると承知しております。ソフトボールや銃剣道が開催されると先ほどお話がありました。白石警察署管内にも多くの方が来訪されると思います。そして、いらっしゃった方が「ここは良いな。」と感じ、安全・安心を肌で実感できる白石警察署管内になることを私も望んでおりますし、きっと皆さんの気持ちが白石警察署員の気持ちと一緒に一致団結して、これから一年良くなると強く期待しております。皆様方の御協力に感謝し、白石警察署の皆さんの取組に期待を持ちまして挨拶とさせていただきます。

8 その他

次回開催は、令和6年9月若しくは11月に予定

9 閉会